

今年は立春の後に寒い日が続きましたが、二月末になって木々の芽吹きや桜の蕾も目立ってきています。

三日は「桃の節句」（雛祭り）です。本来、節句は「五節句」と言って、一月七日の「七草がゆ」、三月三日の「桃の節句」、五月五日の「端午の節句」、七月七日の「七夕」、九月九日の「菊の節句」があり、季節の節目に身の穢れを祓い、健康長寿や厄除けを願う季節の行事でした。

人形に穢れを移し身を浄めることが行われ、この人形が後に立派な美しい雛人形に変化し、現在のようになりました。

人は誰もが、生き生きとして充実した人生を送りたいと願います。そのためには生命が活力に満ちていなければなりません。

その一つの方法が「人生儀礼」と言われるものです。

安産祈願から始まり、産湯・命名・初宮参り・お食い初め・初節句・七五三詣・立志式（十五祝）など、節目ごとに神様へ感謝と祈りを捧げ、常に神様と縁を持ち続けてきました。

東日本大震災から十四年、去年は元日早々の能登半島地震や夏季の豪雨災害、改めて自然災害の脅威を思い起こし、神々の御加護を願わざるを得ません。

## 今月の行事

一日 後草・水神社 例祭（県無形文化財・永代大御神楽）

三日 桃の節句 五日 啓蟄

一〇日 いいおか幼稚園・徒歩遠足

一九日 卒園報告祭

二〇日 春分の日

二一日 いいおか幼稚園・卒園式

二四日 いいおか幼稚園・修了式

修了報告祭

四月四日 いいおか幼稚園・入園式

入園報告祭

